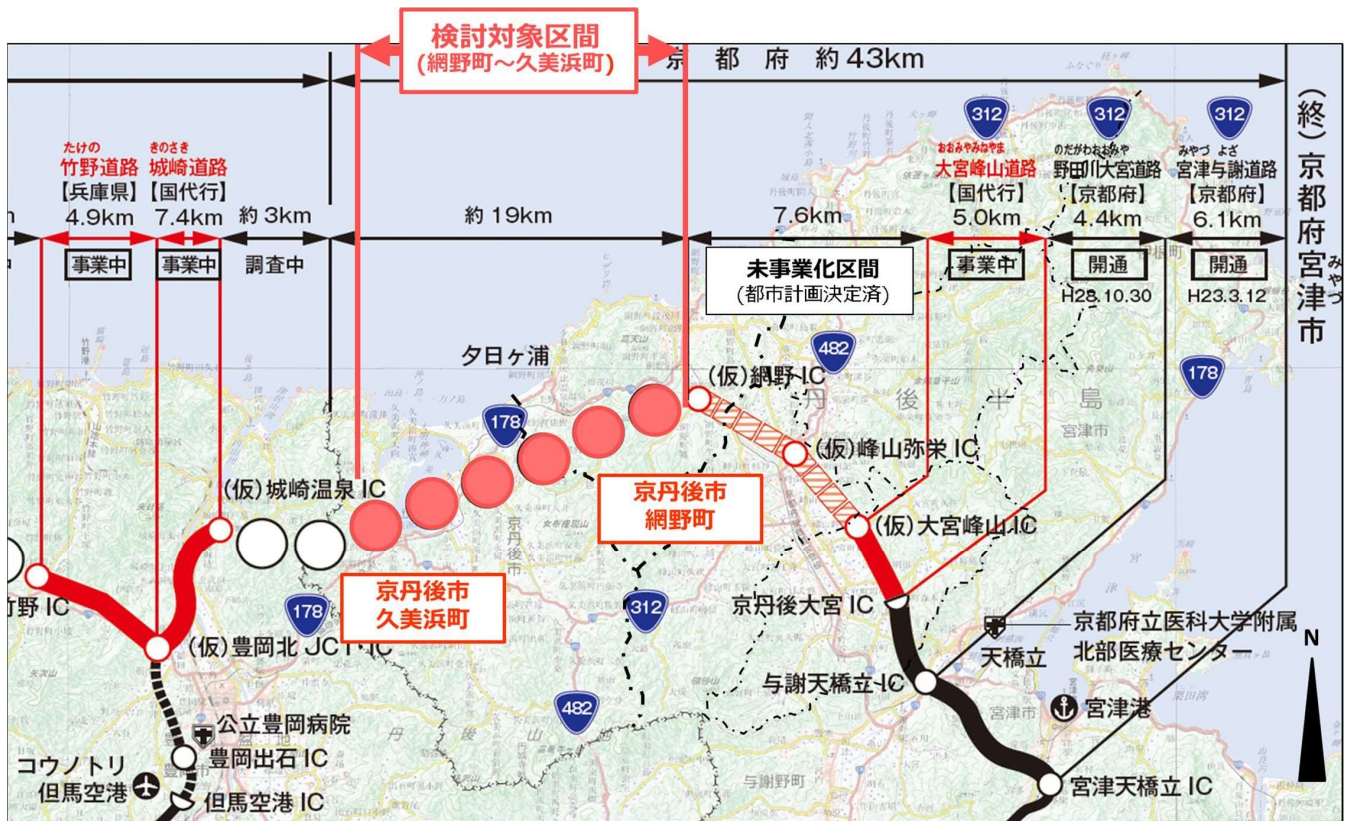


# 計画検討の対象区間



# 計画検討の流れ

今回

アンケート・ヒアリング

- 山陰近畿自動車道の延伸整備の必要性等

アンケート・ヒアリング

- ルート帯の評価

第1回 計画策定検討委員会

- 計画策定検討委員会の進め方、スケジュール(案)
- 地域、道路交通の状況と課題
- 政策目標(素案)の確認
- 意見聴取方法

第2回 計画策定検討委員会

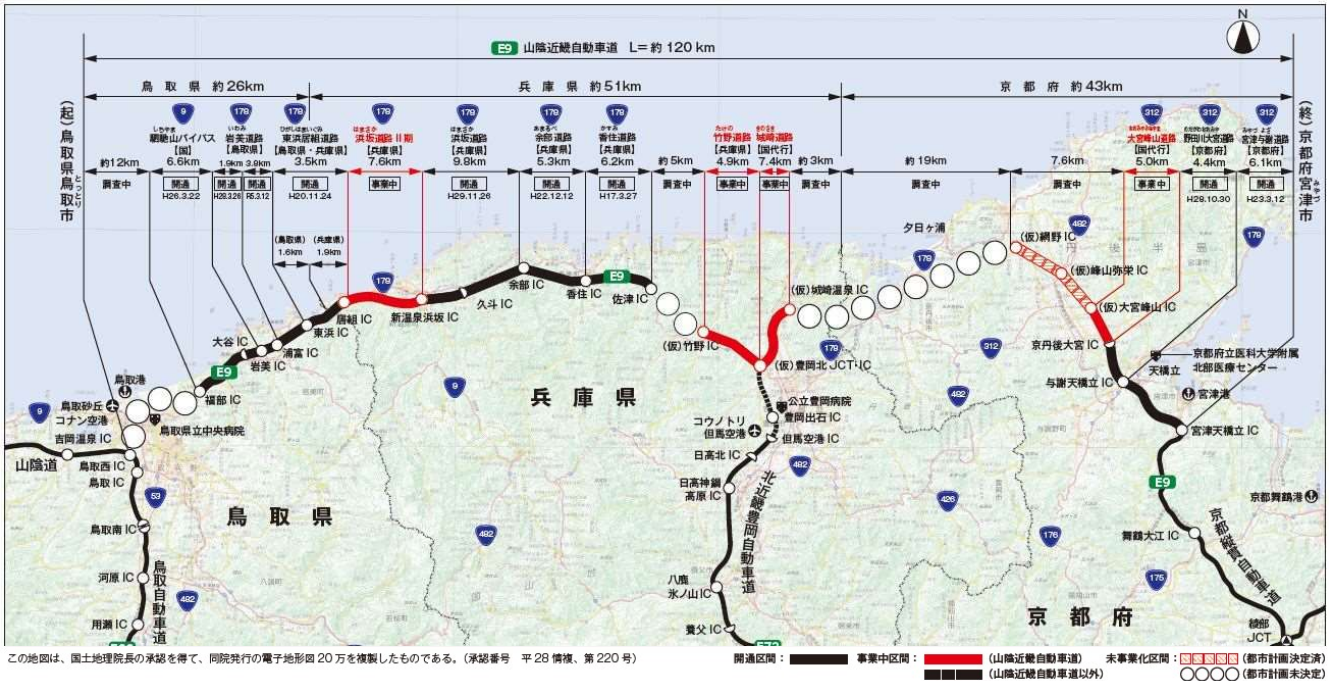
- 政策目標(案)の確認
- ルート帯(2km幅)の評価
- 意見聴取方法

第3回 計画策定検討委員会

- 最適ルート帯の決定
- 概略ルート(250m幅)の評価

# 山陰近畿自動車道の概要

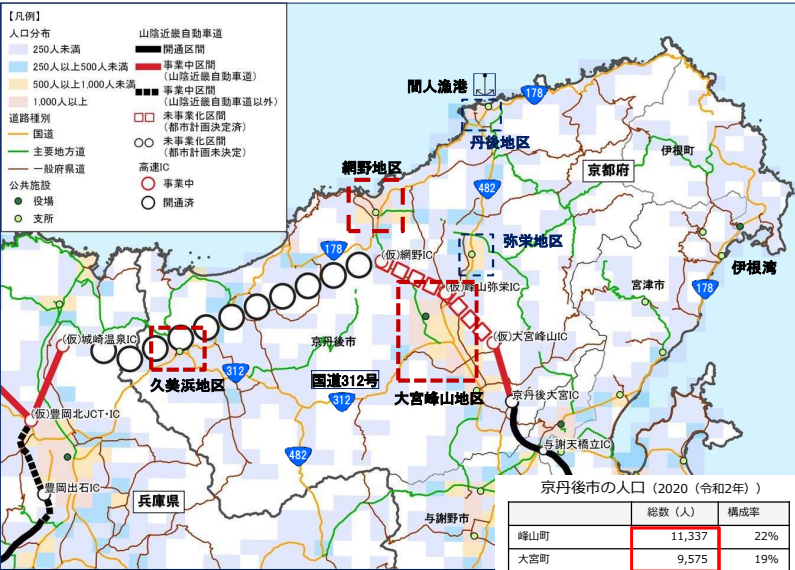
- 山陰近畿自動車道は、鳥取県・兵庫県・京都府を結び、広域的な道路ネットワークを形成する延長約120kmの高規格道路
- 鳥取東部、但馬、京都北部の各地方生活圏を連絡するとともに、広域的な循環ネットワークを形成し、地域の交流・連携の促進と安全・安心の向上を図ることを目的としています



# 地域の概況と課題 (人口)

- 大宮峰山地区 (約20.9千人)、網野地区 (約11.8千人)、久美浜地区 (約8.8千人) に人口集積がみられる。
  - 丹後地域の合計特殊出生率は、全国、京都府よりも高く、1.8人程度で推移しているが、京丹後市の人口は、昭和25 (1950) 年の8万3千人をピークに減少が続き、令和2 (2020) 年では5万860人となっており、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計によると、対策を何もしなければ、更に人口減少が進み、令和27 (2045) 年には約3万2千人、高齢化率は約 50%になると予測されている。
  - 少子高齢化・人口減少の進展による経済活動や地域コミュニティの維持などへの影響が懸念される。
- ⇒人口減少を前提としながら、定住人口だけでなく、関係人口・交流人口を増やしていくことが求められる。

## 沿線地域の人口分布状況

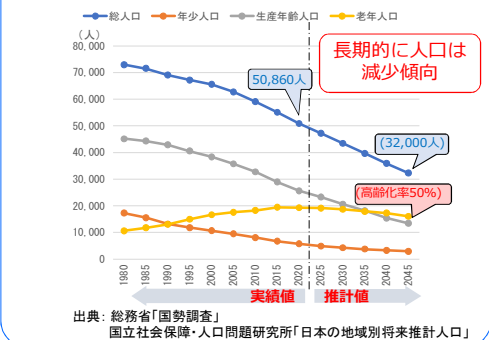


京丹後市の人口 (2020 (令和2年))

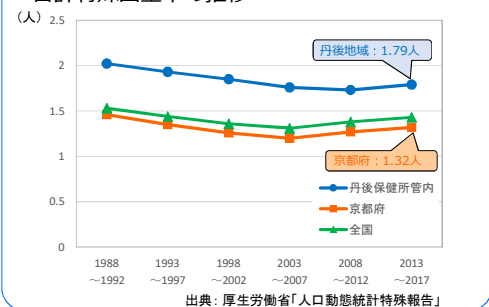
市町村	総数 (人)	構成率
峰山町	11,337	22%
大宮町	9,575	19%
網野町	11,778	23%
丹後町	4,657	9%
弥栄町	4,671	9%
久美浜町	8,842	17%
京丹後市 (合計)	50,860	100%

出典：京丹後市「令和2年国勢調査結果」

## 京丹後市人口の推移

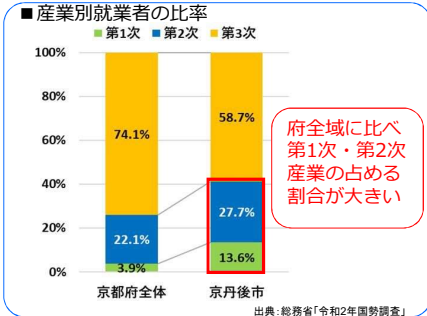
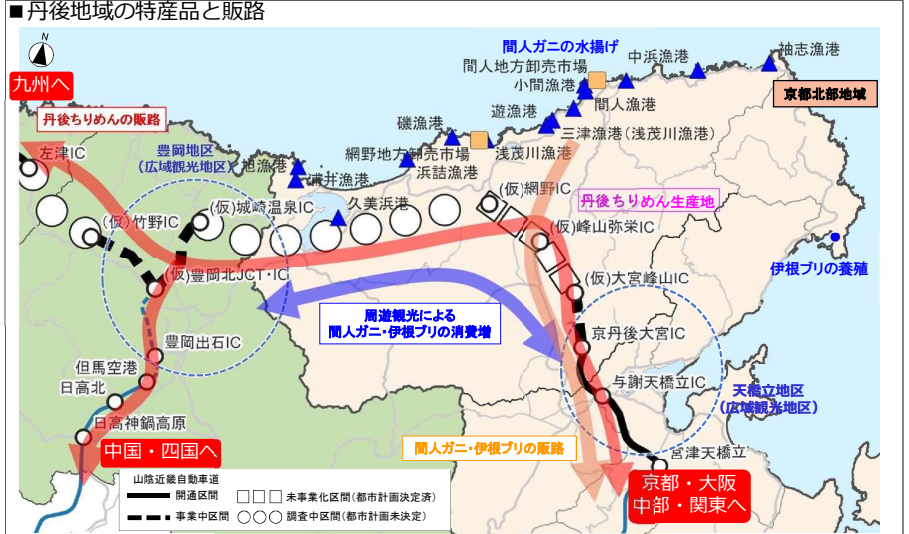
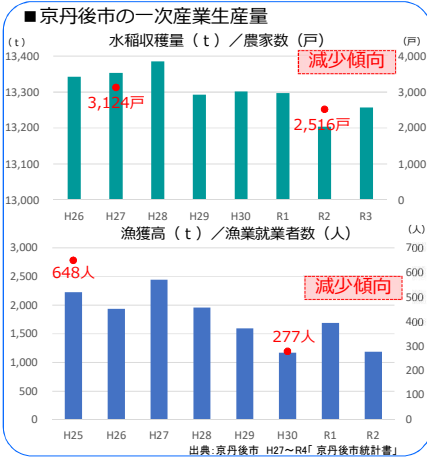


## 合計特殊出生率の推移



# 地域の概況と課題（産業）

○戦前から丹後は日本一の絹織物生産地となり、今やそのシェアは全国の約88%に上る「丹後ちりめん」、日帰り操業により鮮度が高く、味や品質などすべてにおいて最上級といわれている「間人（たいざ）ガニ」、日本三大鱒（ブリ）漁場とされる伊根漁港で水揚げされる「伊根ブリ」など、全国的に高い評価を受ける地域ブランドに強み。  
 ⇒**就業者の高齢化と後継者不足などにより農業、漁業の生産量が減少しており、労働生産性の向上が課題。**  
**人流・物流ネットワークの強化による地産地消・地産来消の促進や輸送時間の短縮による販路拡大などが必要。**



# 地域の概況と課題（産業）

○丹後地域は機械金属関係企業が集積し、高い国内シェアを有する企業が存在。  
 ○京都縦貫自動車道の全線開通、山陰近畿自動車道の開通に伴い製造品出荷額・新規工場立地件数は増加したが、H30以降は伸び悩み。  
 ○輸送ルートである国道178号、312号沿道には高速IC30分圏域に含まれない工業団地が存在し、新規工場立地は停滞。  
 ⇒**労働力確保や物流の効率化が課題。人流・物流ネットワークの強化による通勤圏の拡大や、京都縦貫自動車道の他にも、兵庫県域（北近畿豊岡自動車・播但連絡道路）も使った新たな出荷ルートの確保などが必要。**

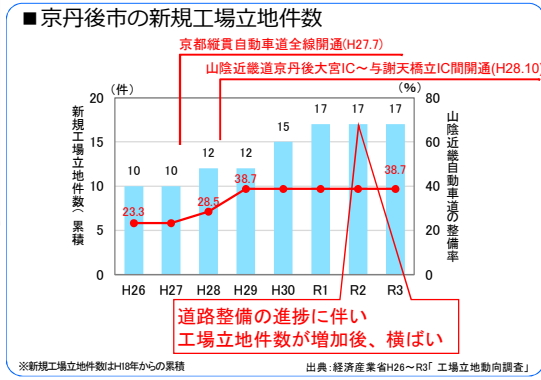
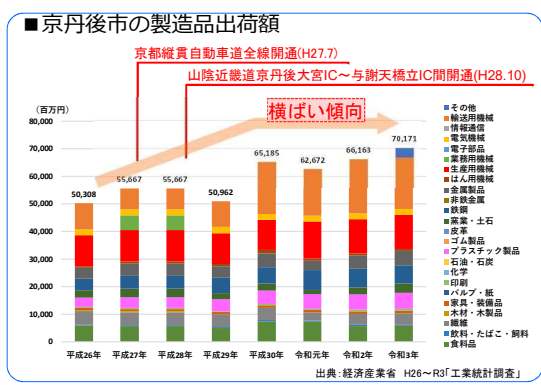


### ■京丹後市に立地する企業

**株式会社日進製作所**  
超精密加工機械・生産ラインシステムを製造。ホーニングマシン（自動車等の部品の穴をミクロン単位の精度で仕上げる工作機械）は国内シェア50%以上を占めている。

**株式会社エクセル電子**  
スマートフォン等の部品の防水ジャックや防水コネクタを製造。主要販売先はパナソニック(株)、ソニー(株)、京セラ(株)等。

**株式会社栗野和久傳**  
丹後地域発祥の料亭和久傳が展開するおもてたせを製造する会社。全国の百貨店で商品が取り扱われる。





# 地域の概況と課題（現道）

○国道312号には連続雨量170mmで事前通行止めとなる雨量通行規制区間が存在  
 ○丹後地域全体が豪雪地帯でもあるため、国道178号、国道312号は降雪によっても通行止めが発生  
 ○平成26年～令和4年にかけて、**全面通行止めが国道178号で21回、国道312号で9回発生**  
 ⇒災害時でも機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築が課題。

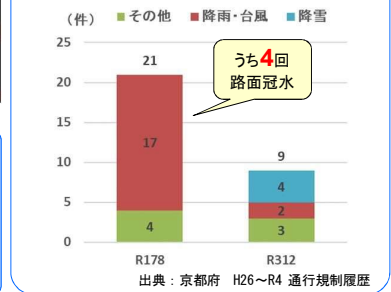
## ■通行規制発生状況



## ■国道178号（災害発生状況）



## ■災害別全面通行止め発生回数



## ■冬季降雪の履歴



# 地域の概況と課題（現道）

○京丹後市における主要な幹線道路である国道178号、国道312号は、踏切交差・急カーブ・幅員狭小・急勾配など、道路構造に問題がある箇所が多く、旅行速度が40km/h未満である区間や交通事故発生箇所とも重なっており、速達性・走行性・安全性に問題がある。  
 ⇒ **道路ネットワークの機能強化による速達性・走行性・安全性の向上が必要。**

## ■国道178号、312号の幅員狭小箇所・最小縦断勾配不足箇所・最小曲線半径不足箇所および交通事故発生位置

